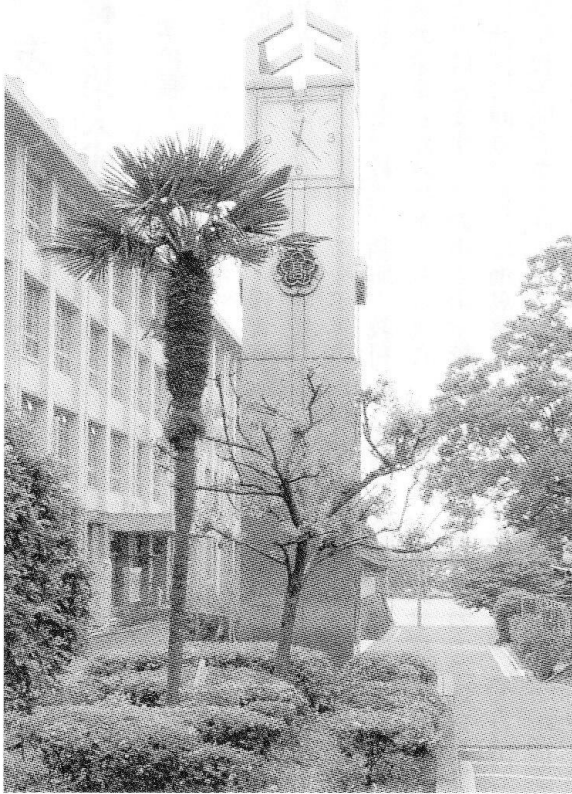


第38号

占 春 会 報

<編集・発行> 大阪府八尾市千塚2丁目96番地 大阪府立清友高等学校占春会事務局
 TEL (072) 941-3456 FAX (072) 941-8739 (〒581-0862)
 <印刷・製本> 大阪市東成区神路1-7-4-601 (有) ライク (〒537-0003)



ごあじさつ
 — 確かな時を刻んでいる時計塔 —

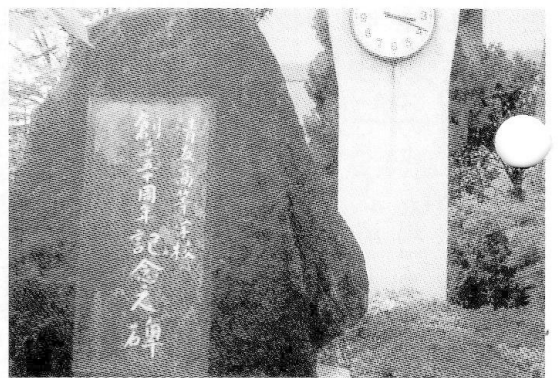
占春会会長 河合 隼子

ベントとなりました。

平成22年には清友高校は閉校致します。会報37号では沢山の方から、ご意見・ご要望を頂きましたが、それ等を果たす事は出来ませんでした。

さて、残されていた皆様への約束は三つの移転の件です。第一は、清友創立50周年に占春会より寄贈致しました「時計塔」です。この時計塔は、生駒嶺を見上げ河内平野を見下ろして、他校には見られない立派なものです。毎年、入学案内の表紙も飾って参りました。第二は、1期生が寄贈された「五十周年の碑」

と、第三は「梅の樹」です。校章が梅の花で、春に魅て咲く梅は占春の名の由来とも深いつながりがあります。卒業記念に、その年の卒業生の手により植樹されたものです。以上、この三つをみどり清朋高校へ持つて行くことを約束しました。



平成21年3月14日、みどり清朋高校へ参りました。両校の校長と、清苑会長・PTA会長・占春会長、副会長の5人で前文の3点の設置場所を見に参りました。あらゆる角度から充分に見当し、同行の皆さんの意見もまとまりましたので、決定致しました。折りしも春雨が…安堵の涙か、哀しみか。

清友の学舎が軒場に望んだ生駒嶺は、みどり清朋からは遥か遠くになりましたが、うす緑の学舎が私の心を慰めてくれました。

た。みどり清朋の近くには渡り鳥が身を休める沼があります。バードウォッチングの人達が、望遠鏡で探知しておられました。移転のことで頭の中が一杯だったものですから、まるで視界が広がったように思いました。

「青春の一駒を見る残り鴨」
 春になっても沼を去らず後輩達を見ているのだなあと、一句。

占春会員の皆様は、この会報が届くのは9月半ば頃だと思えます。母校、清友の最後の文化祭に参加して下さい(詳細は後頁に…)。創立2期生の私、河合も80歳(傘寿)になりました。腰椎を痛めましたので杖を突いて頑張っています。まるで弱法師のようですが、朗らかな河合隼子(のぶ)です。

占春会員の皆様お元気です!!
 又、お逢いしましょう。



オアシス 清友

— 69年の歴史と伝統の集大成 —

学校長 里 恵美



占春会の皆様いかがお過ごしでしょうか。第13代校長として赴任してはや3年目となりました。昨年は会報の発行がなく、占春会の皆様にご挨拶させていただくのは今回で2度目です。私の着任は再編整備計画による池島高校との統合が決定して半年後のことでした。本当に大変な半年間だったのだろうと今あらためて思います。清友・池島両校に関わる人々の様々な思いを受け止めながらの新校立ち上げは教育委員会と両校の委員からなる「東大阪・八尾地区新校整備推進プロジェクトチーム」が担いました。教育内容を検討する教育課程ワーキンググループは実に22回の会議を重ね、私は第18回目よりの参加です。6月の報告書で教育内容が決まり、6つのエリア(理数・自然科学、

情報・表現、スポーツ、保育・福祉、国際文化、人文)を持つ普通科総合選択制の新校が具体化しました。校名、制服、教科書の選定と産みの苦しみはまだ続きます。その中で中学校に挨拶に回り、秋には池島高校で学校説明会を2回実施、両校の生徒会やクラブ員も参加しました。学区での合同説明会や中学校に呼ばれての個別の説明にも数多く参加しました。お蔭様でみどり清朋高等学校の人気は高く、2回の入試の倍率は1.3倍を超え、清友の流れをくむ学校への府民の期待を感じます。さて清友高校についての近況



報告です。年度当初の生徒数はこの3年間で655名↓421名↓192名に、教職員数は49名↓37名↓24名に減少しました。昨年はそれほど感じなかったのですが、今年度はさすがに少ない人数だと実感します。しかし生徒達は元気いっぱい。昨年の2学年での体育祭も大変盛り上がり、文化祭では後夜祭も成功させました。修学旅行を最終年度に実施したので、例年とは違い、今年の体育祭は5月でしたが、天候にも恵まれ、生徒達の輝く笑顔が印象的な体育祭となりました。その後、新型インフルエンザによる全府立高校の1週間の休校がありましたがお蔭様で生徒達の健康は保持でき、6月には予定通り北海道修学旅行に出かけました。ラフティングやファームビジットなどの貴重な体験と素晴らしい思い出と深まった絆がお土産です。その他、学校生活については清友のホームページで紹介していますので是非ご覧下さい。

ラスト1年の教育目標については、数年来の3本柱をもとに、①地域に信頼され愛され惜しまれる学校作り、②進路を切り開く学力・精神力・忍耐力の育成、③生徒の生き方に迫るキャリア教育の充実、④最終年度としての取り組み(生徒支援・記念事業)としました。この千塚の地



清友高校 校旗

に来て30年、近隣に迷惑をかけたことも多いのですが、地域からの温かい眼差しを感じるこの頃です。本当に長い間お世話になりました。生徒達も真面目に勉学に取り組み、落ち着いた学校生活です。願わくは、志を高く持ち、努力を惜しまず、人間として成長を続け、人生を切り開いて欲しい。清友で生まれたユニークな職場体験講座「キャリアデザイン夏期特別講座」も昨年はみどり清朋1年生と清友2年生とで実施し、今年のみどり清朋の1、2年生が実施しました。清友での学びは着実に新校に受け継がれています。

教育目標の4番目はラスト1年についてです。清友が砂漠のオアシスのような場であって欲しいとの思いを込め、「オアシス清友」を今年のキャッチフレーズとしまし



みどり清朋高校 合同応援旗

府立31期生が心豊かに充実した生活を送り、夢と希望を持って巣立つよう、一人ひとりにきめ細かく対応し、教職員が一丸となつて全力を尽くします。今年には清友69年の歴史と伝統の集大成の年です。昨年には占春会・清苑会・PTA・学校の4者による記念事業実行委員会も発足し、様々な記念の事業を企画しています。

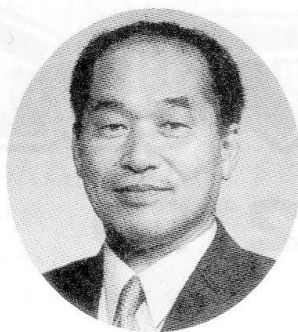
- ①校歌の記念オルゴールを制作しました。
- ②みどり清朋校地に清友の記念庭園を整備し、時計塔・五十周年記念碑・梅の木を移設します。
- ③みどり清朋高校に清友・池島の合同の記念室を整備します。
- ④閉校記念誌を発行します。
- ⑤メモリアル企画(同窓生を招いてのさよなら企画)を清友最後の文化祭の日に実施します。
- ⑥最後の卒業式は平成22年3月

6日とし、同日夕刻に記念パーティを開催します。

以上が今企画していることであらましです。様々な企画に清友高校に繋がる人々が集い、旧交をあたため、また新たなネットワークが広がればと思います。私も清友と共に38年の教職人生を終えますが、占春会の皆様と出会って学ぶことの多い日々です。高女1期生の同窓会にも出席させていただきます、人生の大先

清友高等学校

教頭 竹田 守



3年前の9月5日、「池島高校と統合し、新しく普通科総合選択制の高等学校を創る」との発表があり、関係者を驚かせました。とりわけ断腸の思いだったのが、卒業生の皆さんだったことでしょう。無念でした。その後、新校の立ち上げと閉校準備と各種の調整……。それはそれは大変な日々が続きました。疲れ果てました。現在、3年生

輩である諸姉の歴史(エギ抜いた笑顔に大きなエネルギーをいただきました。また役員の方々をはじめ、高校時代を懐かしみ来校される卒業生達の母校愛に感動しています。旧教職員の方々も熱い思いをお持ちです。皆様方からこんなに愛される清友高校は大変幸せな学校です。「清友高校よ永遠に!」「占春会よ永遠に!」と願わずにはいられません。

190名、教職員30名が母校を支えています。来春にはこの最後の卒業予定者に加え同窓生総数は驚きの1万8248人の占春会になります。

さて、「占春会」の皆様お元気でしょうか。今年度の閉校にあたり、様々な記念事業が検討され、ご案内がお手元に参ります。

建学の精神(校章に込められたいつも新鮮ですべてを浄化する水と、厳しさに耐えつつ凛とした強さを秘めた梅)を日々実践で生かされていることと存じますが、混沌としたこの時代によりよく生きることには決して易しいことではありません。「ホッと一息」に母校訪問はいかなものでしょう。人間関係の溝や乾きを埋め、爽やかな雰囲気助長にと例年の「オアシス清友」のキヤッチフレーズをやたら強調し

報 訃

■高女1回 妹尾 充子様
平成20年4月逝去。

■高女1回 田中(松本)光子様
平成19年9月3日、国立循環器病センターにて永眠。占春会には永い間お世話になりありがとうございました。

(夫 田中 薫様より)

■高女1回 近藤(青山)安子様
平成21年2月23日逝去。

■市高10回 野沢(藤井)弘子様
妻 弘子は平成16年10月31日に死亡いたしました。

(ご主人様より)

■市高12回 安山(久保)彰子様
平成20年1月8日午後4時15分、急性心筋梗塞の為死亡しました。生前、楽しかった学園生活のことをよく聞かされました。本当に、良い学校に通えたことうれしく思います。

(夫 安山 一雄様より)

■市高18回 脇村 輝美様
平成16年7月29日に死去致しました。(ご実家より)

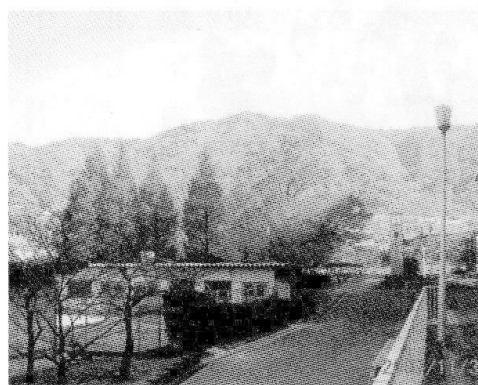
ている母校です。オはよう・アりがとう・シつれいします・すみません。挨拶は豊かな関係をつくれるはずです。是非とも「こんにちは」と清友の地を訪ねて下さい。お待ちしております。

閑話休題。清友周辺は歴史の宝庫である。聖徳太子・蘇我氏・物部氏が群雄割拠した古墳時代から、新型インフルエンザ騒ぎまで遺物・話題は尽きない。活字登場での歌碑・小説も真近にある。

◎待ちぼうけ頼る心はなくなれど恋うる心はいよいよ深く
茶屋辻 [伊勢物語]

◎朝吉はススキの生い茂った服部川を渡り、玉祖神社の松並木を入っていき、一の鳥居のねぎに…… [悪名]

◎玉串川の土質が綿の栽培に適して……この綿畑から河内木綿が生まれ…… [夜の客]



清友高校は高安千塚遺跡にあり、古い歴史的背景を持つ地域に立ってきた。来春での閉校は返す返すも残念である。そうした感慨を含め、近隣散策に励んでいる。水呑地藏・十三峠・心合寺山古墳・都夫久美神社・俊徳丸鏡塚・経済法科大学・歴史民族資料館・みどり清明・アリオ・ミキハウス……。テクテクあり、ランランありで気持ちよく。

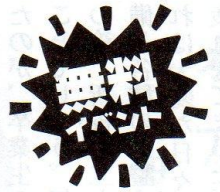
新型インフルエンザを機に「うがい・手洗い」にも励んでいる。勢い、洗いに目覚めるようになった。弁当箱に始まり、家事炊事。

洗いながらいろんなことを考える?ことはなく、無念無想・忘我の境地なり。

自分がママレモンになり、泡となり、流れに漂う。危ない均衡を保ちながら、ギョッギョッギョッ。汚れや世事の垢とともに泡となって流れていく。モノと一体化する至福の時間。水道の透明度・ママレモンの効用・もろびとへの感謝。

清友高校の長い歴史も後数ヶ月で幕を下ろします。故事来歴・温故知新……。せわしなく日々が流れる中、楽しい思い出や爽やかな挨拶が清友に満ち満ちるように縁の下で踏ん張っておきたい近頃です。

閉校メモリアル企画



日時 2009年11月21日(土)
9:00~15:30

申込制

場所 清友高校

内容 文化祭&同窓生の閉校さよなら企画

- * 恩師の先生方のなつかしの授業
- * 模擬店・バザー
- * ステージイベント
- * 清友太鼓
- * 食堂のおっちゃん要海さんプロデュース
「トルコ風ライス」(食数限定)

初代メンバーの
おっさんも叩くぞ!!

おっちゃんも
北海道から
駆けつけるぞ!!

※当日は駐車場が利用出来ません。公共の交通機関をご利用の上、ご来校下さい。
 ※必ず同封のハガキでお申し込み下さい。〈締切日 10月15日(木)〉
 ※各自スリッパをご持参下さい。

みんな
来てね



待ってます

我々が愛する母校『清友高校』が69年の歴史に幕を下ろす その消えゆく母校の名を惜しんで開かれる—閉校メモリアル企画—

このお別れのイベントにこれまで清友高校に携わって下さった教職員の方々も、お忙しい中たくさんの先生方がご出席頂く予定です。下記にその教職員の方々を列記させていただきますので、懐かしい先生の名前を見つげられた方はぜひ当日その先生に会いにきませんか♪

尚、紙面に限りがありますので、こちらでは氏名と担当のみの掲載とさせていただきます。先生方のコメントや会報発行後に参加のご連絡を頂いた方の追加情報などは、占春会のホームページでご確認下さい。

占春会ホームページ PC用URL <http://sensyunkai.web.fc2.com/>
携帯用URL <http://sensyunkai.m.web.fc2.com/>

出 席 予 定 者

(敬称略・五十音順)

相(鎮守)益代 [英語]	連山栄子 [国語]	藤岡佐紀子 [養護]
石本(宮前)典世 [英語]	土井秀一(孝之) [国語]	別所孝範 [理科]
出水幸男 [社会]	外島佐登代 [英語]	本田(内海)博子 [家庭]
宇賀恵子 [保体]	中井孝夫 [数学]	増田真弓 [社会]
氏岡靖隆 [英語]	仲尾正輝 [事務長]	松丸純子 [国語]
大橋睦夫 [社会]	中西康雄 [書道]	宮野恭一 [保体]
奥田彰 [国語]	西浦敏明 [書道]	宗平大三郎 [英語]
奥田義和 [教頭]	西岡(山森)和子 [国語]	室井義弘 [理科]
奥村義雄 [社会]	錦織利治 [校長]	森正男 [事務]
尾崎眞二郎 [数学]	西田順子 [事務]	森口進 [社会]
加藤(角野)秋子 [家庭]	西野繁美 [英語]	矢倉正水 [社会]
彼谷利彬 [社会]	野元ひとみ [国語]	藪喜好 [数学]
川下有一 [国語]	浜田勲 [国語]	山下賢三 [事務長]
小西康弘 [校長]	林由美子 [国語]	山田邦子 [英語]
阪田堅一郎 [理科]	逸民正剛 [保体]	山元良平 [社会]
佐古廣衛 [校長]	原園京子 [英語]	横山好子 [保体]
佐藤直人 [国語]	原田彰 [校長]	吉岡哲 [社会]
早苗良雄 [校長]	樋口全毅 [社会]	吉本正實 [事務]
立木知子 [数学]	福井研一 [社会]	渡邊一正 [保体]
田中敬太 [理科]	福田定秋 [教頭]	

ボランティアスタッフ募集

閉校メモリアル企画にお手伝い頂けるボランティアスタッフを募集します。

* 事前の清掃(11/8・11/15) * 警備・模擬店スタッフなど(当日)

※同封のハガキに必ずご氏名・ご連絡先を明記の上、お申し込み下さい。

詳細は後日ハガキにてご連絡いたします。

<締切日 10月15日(木)>

卒業式◆閉校式

申込制／人数制限有り

日 時 ▽ 2010年3月6日(土)

9:30 受付 10:00 卒業式 引き続き閉校式

場 所 ▽ 清友高校 体育館

**在校生のいない中行われる清友高校69年最後の卒業式。
彼らの新しい門出を一緒にお祝いしませんか。**

※当日は駐車場が利用出来ません。公共の交通機関をご利用の上、ご来校下さい。

☾※必ず同封のハガキでお申し込み下さい。

先着順に受け付けし、招待状の発送を以って申込受付とさせていただきます。

※必ず式参加に相応しい服装でご列席下さい。

閉校記念パーティー



日 時 ▽ 2010年3月6日(土)

17:30 受付 18:00 開宴

場 所 ▽ スイスホテル南海大阪

申込制

大阪府中央区難波5-1-60 TEL 06-6646-1111

【電車のご案内】

- ・南海電鉄「なんば駅」直結 (3階改札口より専用エスカレーター有)
- ・地下鉄御堂筋線・四つ橋線・千日前線「なんば駅」、近鉄・阪神「大阪難波駅」下車すぐ (4番、5番出口)

【お車の利用】

- ・阪神高速「なんば出口」約5分、「道頓堀出口」・「湊町出口」から約10分

会 費 ▽ 8,000円

記念品 ▽ 校歌オルゴール・閉校記念誌

内 容 ▽ 未 定

※同封の振込用紙でお早めにお申し込み下さい。

清友高校69年の歴史がこのパーティーで幕が降ろされます

閉校記念品

申込制/販売

① 校歌オルゴール
2,000円(税込・送料込)



② 記念誌
～清友高校69年の歴史をまとめた閉校記念誌～
2,000円(税込・送料込)

※同封の振込用紙でお申し込み下さい。

なお、3月6日の閉校記念パーティーにご参加の方には、当日の記念品としてお渡し致します。

平成20年度 会計報告書 占春会 (平成19年4月1日～平成21年3月31日迄分)

単位＝円

収 入		支 出	
前年度繰越金	3,024,968	会報37号制作費	806,287
通算64期生入会金 (平成19年度卒220名分)	990,000	〃 発送費	857,799
通算65期生入会金 (平成20年度卒219名分)	985,500	カード受取料	8,710
年会費 (記念誌・名簿代含む)	111,820	19年度記念品 (卒業証書ホルダー)	70,000
利息 定期預金	3,733	会議費	75,810
普通預金	3,838	事務費	1,845
郵貯普通	3	通信費	380
合 計	5,119,862	慶弔費(お花代含む)	15,000
		翌年度への繰越金	3,284,031
		合 計	5,119,862

<翌年への繰越金の内訳>

三菱東京UFJ銀行 八尾駅前支店	定期預金	2,000,000
三菱東京UFJ銀行 八尾駅前支店	普通預金	1,283,028
郵便局 八尾本町支店	普通預金	1,003
合 計		3,284,031

上記のとおり報告致します。

平成21年3月31日 会 計 川 村 常 子

☆厳正に監査の結果、上記の通り相違ない事を報告致します。

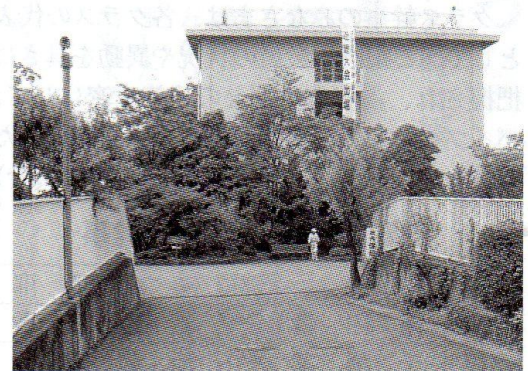
会計監査 中 野 郁 子

浦 川 智 恵

<卒業記念品コメント>

平成20年卒業(府高29回)生へ贈る

『ブック型卒業証書』を母校清友へ卒業記念品として贈る(占春会より)



母校だより

教職員の変動

(敬称略)

◎平成20年度

- 退 職 仲尾 正樹 (事務長)
- 転 出 越島 淳子先生(教諭) みどり清朋高校へ
- 野元ひとみ先生(教諭) 布施高校へ
- 葛原 栄治先生(教諭) 生野高校へ
- 室井 義弘先生 八尾高校へ
- 荒木 清先生(教諭) 鳳高校へ
- 衣川 和男先生(教諭) みどり清朋高校へ
- 久保 恵子先生(教諭) みどり清朋高校へ
- 福本 美紀先生(教諭) 夕陽丘高校へ
- Williams Mark先生(T・NET)
- 三代 崇先生(講師) 夕陽丘高校へ
- 与志平 敦先生(講師) 箕面高校へ
- 藤原 直尚先生(講師) みどり清朋高校へ

南岡 靖之先生(講師) 高石高校へ

□新着任 伊藤 泰克 (事務長) 市岡高校事務長より

□期限付講師 西尾亜希子先生(英語)

□非常勤特別(若年)嘱託員 吉田五十鈴先生(保体)

□非常勤講師 太田 憲央先生(地歴)

連山 豊先生(理科) 上田 雅子先生(家庭)

松村 有理先生(音楽) 西野 美幸先生(音楽)

□非常勤補助員 佐々木栄美子

松井 順子 中川 和子

◎平成21年度

□退 職 吉谷 往久先生(国語)

増田 真弓先生(社会) 高木 寛先生(理科)

別所 孝範先生(理科) 西浦 敏明先生(芸術)

吉田五十鈴先生(保体) 西田 順子 (事務)

佐々木栄美子 (補助) 松井 順子 (補助)

□ 転 出 佐藤 直人先生(教諭)

山本高校へ 出水 幸男先生(教諭)

清水谷高校へ 赤松 晶子先生(教諭)

生野高校へ 田坂 理恵先生(教諭)

八尾高校へ

渡邊 一正先生(教諭) 藤井寺工高校へ

本田威志郎先生(教諭) みどり清朋高校へ

松本めぐみ先生(教諭) 夕陽丘高校へ

東 豊先生(主査) 中央こどもセンターへ

David Gardner先生(T・NET)

□新着任 長谷川 敦先生(主査)

富田林土木より □期限付講師 西尾亜希子先生(英語)

□非常勤講師 八尾 勝利先生(国語)

太田 憲央先生(社会) 高木 寛先生(理科)

新田 淳子先生(家庭) 西野 美幸先生(音楽)

西浦 敏明先生(書道)

編集後記

占春会員の皆様、2年ぶりに会報を発行することが出来ました。前回は、統廃合を阻止すべく働きかけたにも関わらず、断腸の思いで閉校を受け入れた報告をさせて頂きました。それから、気持ちを切り替えて閉校に向けて、様々な事柄を実現させるべく頑張ってきました。2年前に統廃合されるとわかって入学して来てくれた後輩達が、最後の卒業生として1学年だけで過ごしています。今回の会報は、そんな後輩達の元気一杯の今を伝えながら、最後のメモリアルイベント等を占春会員の皆様と一緒に過ごすための案内が多数掲載されています。

私たち占春会員の心の中には、それぞれが過ごしてきた学園生活の思い出がいっぱいでしょう。その、最後の1頁に母校清友高校を刻み付けて頂きたいと役員一同切に願っております。府高卒の方々には懐かしい母校に、今の校舎で過ごしておられない方々は受け継がれているであろう清友の校風や懐かしい先生方に逢いに足を運んで下さい。きっと楽しい時間を共有して頂けると思います。皆様のお越しを、願わくばお手伝いして頂ける方を心よりお待ちしております。

府高29～30回生 回期代表 [敬称略]

下記の方々は、昨年卒業された府高29回生及び今年卒業された府高30回生の回期代表の方々です。

府高29回卒業生(平成20年3月卒業)・府高30回卒業生(平成21年3月卒業)のみなさまは、どうかよろしくご協力下さいます様お願いいたします。

クラス幹事のみなさまは、各クラスの代表として、ご担当の会員の状況や異動を具さに把握され、占春会中枢との連絡を密にして、パイプ役としてご連絡をよろしくお願いたします。(占春会役員会)

府高29回生 クラス幹事

1組	白井 健	森山 亜耶
2組	濱田 貴宏	酒造 春香
3組	千種 孝史	地蔵 友里恵
4組	遠藤 啓太	保田 真由美
5組	北畑 恵美	佐古 和之
6組	大杉 昂裕	岡田 早紀

府高30回生 クラス幹事

1組	仲 正輝	堀 碧衣
2組	久保 滉平	柴田 庸健
3組	亀井 教孝	濱家 由佳子
4組	水島 尚香	李 夕湖
5組	浅見 さくら	門 弘樹
6組	後藤 美沙	三 好明